

学校だより

緑 風

くりょくふう>

校訓 継続は力なり

鴻巣市立吹上中学校

教育目標

- ①進んで学ぶ生徒
- ②心豊かな思いやりのある生徒
- ③たくましい生徒

令和3年2月1日 第11号

冬の陣は団体戦

校長 岡田 英行

2月の節分の前後は、1年のうちで最も寒い時期です。身も心も縮こまり、何かをしようとする意欲さえ萎えてしまいそうですが、吹中生は驚くほど元気です。部活動は、緊急事態宣言下にあって朝練習を見合わせていますから、放課後の練習に熱が入ります。昼休みは校庭で北風に負けずボールを追いかけて、授業中は教室や体育館にはつらつとした声が響きます。どうやら、かつて友達に聞いた話から、寒さは人の声さえ奪うと決めつけていたようです。



学生時代、岩手県釜石市出身の友達がいました。今では連絡を取り合うこともありませんが、同じスポーツサークルに所属していて、よく顔を合わせていました。名前はH君といって、実家は網元として漁業を営んでいるとのことでした。H君は東京の下宿に1人で住んでいましたから、我が家で採れた野菜や惣菜を届けて泊めてもらったことが何度もあります。お礼にと年末に漁港から新巻鮭が直送されて来たり、当時は親しい付き合いが続きました。

H君は高倉健のように無口で、めったに感情を表に出さないのですが、それでいてどっしりとした存在感がありました。東北の人というのは、みんなそんな人柄なのか聞いてみたことがあります。H君が言うには、冬が極めて長く寒いため、顔がこわばって口を大きく開けることができないのだそうです。当然、口数は少なく会話の時間も短くなります。例として、小学生の頃のエピソードも話してくれました。場面は、真冬に友達と集団下校するときのことです。分かれ道にさしかかると、お互いに挨拶をしてサヨナラします。その挨拶というのが、「んで。」の一言だったそうです。「それでは、また。」くらいの意味でしょうか。みんな寒さに身を固くして何もしゃべらず、会話といえば別れ際の「んで。」「んで。」……だけ。さらに、青森では「どさ?」「ゆさ!」で会話が成り立つというのを教えてくれたのもH君でした。全国共通の言葉に直せば、「どこ行くの?」「お風呂(湯)に行くんだよ!」となります。厳寒の地に暮らす人は寡黙で我慢強いというのは固定観念かもしれませんが、H君の話から何となくそう思い込んでいました。

時は流れて、平成23(2011)年3月11日、H君の出身地である釜石市は東日本大震災に見舞われました。大津波が押し寄せ、船も車も流され、建物は倒壊。亡くなった方もたくさん出ました。卒業する時に、水産関係の会社に就職すると言っていたH君。「ひょっとしたら故郷に帰っていて、この激流の中にいるかもしれない。」と、テレビの衝撃的な映像を見つめていました。被害は鴻巣市内にも及び、崩れた屋根にブルーシートがかかり、余震と計画停電の中で不安な毎日が続きました。あの日から、今年でちょうど10年目になります。

今、冬の陣として吹中生が闘っている相手は、寒さだけではありません。大震災と同じく『未曾有(みぞう)の出来事』とされるコロナ禍もあれば、3年生には進路選択の試練もあります。どれも長期戦であり、また団体戦です。1人だけで勝ち抜くことなどできませんから、互いを思いやる態度が何よりの支えです。先日、1・2年生が千羽鶴とともに送った応援メッセージが、卒業期を迎えた3年生の大きな励みとなったように、声に出さなくても心のこもった行動が元気を奮い立たせます。私も今、思い切って行動に移したいと考えていることがあります。これまで万が一のことを考えて躊躇し続けていた、H君の安否確認です。10年目を機に意を決して行うチャレンジは、名前と業種だけが手掛かりです。

◇ 1月5日(火) 立志式



3学期始業式終了後、全校で「立志式」を行いました。2年生全員が今後の抱負を作文にまとめ、当日は各学級代表の3名が将来に向けての決意を力強く発表しました。

式の中で、本校学校評議員であり、吹上地区町内会長連絡協議会副会長の加藤政夫様より指導講評をいただきました。生徒たちは真剣に聞き、決意を新たにしていました。

◇ 3年生私立高校入試シーズン



22日を集中日として、3年生の私立高校入試が本格的にスタートしました。それに先立ち、1・2年生から3年生へ応援メッセージとプレゼントが贈られました。3年生はそれぞれの進路に向けて全力で頑張っています。皆様も応援をよろしく願います。

←手作りダルマもマスクで感染症対

◇ 1月29日(金) 新入生保護者説明会



今年は感染症対策のため、保護者のみで短時間の説明会となりました。新入生児童の皆さんに会えなかったのは寂しいですが、4月8日の入学式で元気な姿を見られることを教職員一同楽しみに待っています。

◇新しいICT機器の活用が始まっています。



鴻巣市では、来年度より全小中学校でGIGAスクールが始まります。その準備として新しいICT機器が次々と導入されています。写真はデジタル黒板を活用している3年生数学の授業の様子です。

2月の主な予定

1	月	3年三者面談
2	火	2年貧血検査
3	水	全校朝会 PTA運営委員会
4	木	生徒会専門委員会
5	金	県公立高校入試 郵送願書学校提出日
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	3年学年末テスト
10	水	3年学年末テスト 1・2年テスト前部活休止期間
11	木	建国記念の日
12	金	生徒評議会
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	学年朝会
18	木	1・2年学年末テスト 県公立高校入試志願書変更期間
19	金	1・2年学年末テスト
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	天皇誕生日
24	水	生徒朝会
25	木	3年県公立高校入試事前指導
26	金	県公立高校入試(学力検査)
27	土	
28	日	

3月の主な予定

1	月	県公立高校入試(実技・面接検査)
2	火	全校朝会
3	水	県公立高校入試(追検査) 生徒会専門委員会 PTA運営委員会
4	木	3年校外学習
5	金	3年生を送る会
6	土	第3回学校評議員会議
7	日	
8	月	県公立高校入学許可候補者発表日 火曜日課・火曜授業
9	火	金曜授業
10	水	卒業式予行①② 月曜日課・月曜授業
11	木	生徒評議会
12	金	県公立高校入試(特例追検査) 3年給食最終日 卒業式準備⑤⑥
13	土	
14	日	
15	月	第74回卒業証書授与式
16	火	授業変更(月1~5、水5)
17	水	全校朝会 県公立高校欠員補充
18	木	1・2年校外学習
19	金	1・2年保護者会⑥
20	土	春分の日
21	日	
22	月	火曜日課・授業変更(月1~5、金6)
23	火	月曜日課・火曜授業(火1~5)
24	水	期末短縮4時間 給食最終日(小学校卒業式)
25	木	期末短縮3時間 大掃除 PTA会計監査
26	金	令和2年度修了式
27	土	
28	日	
29	月	学年末休業日
30	火	学年末休業日
31	水	学年末休業日

※2月1日現在の予定です。今後の新型コロナウイルスの感染状況により変更となる場合もございます。